

(様式1)

校番	高7
----	----

平成28年 7月27日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選定手順の内容
6月 8日（水）	・平成29年度使用高等学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月 9日（木）	・校長は校内における平成29年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「平成29年度使用教科用図書選定委員会」を組織する。
	・選定委員会において、教科用図書選定が公正かつ適正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
	・校長は、調査員を任命する。
	・選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月14日（火） ～	・調査員は選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
6月28日（火）	・調査員は調査結果を選定委員に報告する。
7月 8日（金）	・選定委員会を開催し、平成29年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月27日（水）	・校長は、選定委員会からの答申に基づき、平成29年度使用教科用図書申請書を作成する。
	・校長は、広島市教育委員会へ、平成29年度使用教科用図書申請書を提出する。

(様式2)

校番	高7
----	----

平成28年 7月27日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特徴

普通科普通、体育コースを設置し、「自ら学び、考え、行動する力」「豊かな人間性」「知徳体の鍛錬に精励する生徒」「たくましく生き、地域社会に貢献する生徒」の育成を教育目標に掲げ、学力向上、競技力向上に積極的に取り組んでおり、学習活動と、部活動や生徒会活動等の自主的な活動との両立を目指した教育活動を実践している。

普通科普通においては、生徒の学ぶ意欲を高め、課題の解決に粘り強く努力する態度を育てることにより、学力の向上を図るとともに、他人を思いやり協働できる生徒を育成することを目指している。

体育コースにおいては、競技力の向上だけでなく、将来の指導者に必要な豊かな感性と創造性を持った人材を育成することを目指している。

2 生徒の実態

普通科普通の生徒は、安佐南区の中学校から入学してくる生徒が全体の77%となっている。生徒のほとんどが進学希望であり、生徒の30~40%が国公立大学を志望し、40~50%程度が私立大学・短期大学を希望している。

在籍生徒は、国公立大学を目指す生徒から基礎基本の定着を必要とする生徒まで、幅広い学力層の生徒が在籍している。

また、体育コースの生徒は県内全域から入学し、その約半数が寮で生活を送っている。生徒のほとんどが進学希望であり、生徒の70~80%が四年制大学・短期大学への進学を希望している。

生徒の学力層は幅広く、基礎基本の定着に向けて、きめ細やかな指導が必要な生徒も多い。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	基礎基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述
②	学習方法の工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫

平成29年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

平成28年 7月27日

広島市教育長 様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
1	国語	国語総合	183 第一	国総 360	高等学校 改訂版 国語総合	◎	◎	◎	○	○	選定	生徒の興味関心を高めるため、各教材に関連したた言語文化について解説するコラムを適宜設定している。
			143 筑摩	国総 357	国語総合 改訂版	◎	○	○	○	○		
3	国語	国語表現	183 第一	国表 302	高等学校 国語表現	◎	◎	◎	○	◎	選定	言語活動の充実が図られるよう、教材の内容内容を深められる「学習」、具体的な場面を設定した表現活動を取り上げた「実践課題」を設けている。
			17 教出	国表 301	国語表現	◎	◎	○	○	○		
2	国語	現代文B	2 東書	現B 302	精選現代文B	◎	○	◎	◎	◎	選定	言語活動の充実を図ることができるよう、各教材末に「表現と言語活動」を設定している。また、「言語活動編」を設け、詳しく解説している。
			15 三省堂	現B 304	精選現代文B	◎	○	○	◎	○		
③	国語	現代文B	2 東書	現B 302	精選現代文B	◎	○	◎	◎	◎	選定	言語活動の充実を図ることができるよう、各教材末に「表現と言語活動」を設定している。また、「言語活動編」を設け、詳しく解説している。
2	国語	古典B	50 大修館	古B 312	精選古典B	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒の興味関心を高めるため、巻頭資料で図や写真を数多く掲載している。また、課題解決学習を行うことができるよう、教材末に「学習」を設定している。
			15 三省堂	古B 306	精選古典B	◎	○	◎	○	○		
③	国語	古典B	50 大修館	古B 312	精選古典B	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒の興味関心を高めるため、巻頭資料で図や写真を数多く掲載している。また、課題解決学習を行うことができるよう、教材末に「学習」を設定している。

平成28年 7月27日

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
③	国語	国語演習	1.8.3 第一	国総 3.2.6	高等学校 国語総合	◎	○	◎	○	◎	選定	言語活動の充実を図ることができるよう、「言 実践的な表現活動を行う教材として、「言 語活動」や「表現の実践」を掲載してい る。
					高等学校 改訂版 世界史A	◎	◎	◎	◎	○	選定	見開きごとに資料を見る視点を示し関心を 高め、その上で学習課題を示している。生 徒が既習事項と関連付けて学習できるよ う、見開きページごと、インデックスで 学習する地域を、ページ右下に日本の年表 を示している。
2	地理歴史	世界史A	1.8.3 第一 2 東書	世A 3.1.7 世A 3.1.0	詳説世界史 改訂版	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が大まかな時代の流れの理解ができる よう、各章の冒頭で学習する内容の概論を 記述している。
					世界史B	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が見通しを持って学習に取り組めるよ う、各節ごとに概要を示した上で、本文を 記述している。(体育コース)
3	地理歴史	世界史B	8.1 山川 2 東書	世B 3.1.0 世B 3.0.8	新詳 世界史B	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が課題を追究し言語活動の充実が図ら れるよう、特設ページ「近代の追究」を適 宜設けている。(体育コース)
					世界史B	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が大まかな時代の流れの理解ができる よう、各章の冒頭で学習する内容の概論を 記述している。
2	地理歴史	日本史A	1.8.3 第一 2 東書	HA 3.1.2 HA 3.0.8	高等学校 改訂版 日本史A 人・くらし・未来	◎	◎	◎	◎	◎	選定	生徒が見通しを持って学習に取り組めるよ う、各節ごとに概要を示した上で、本文を 記述している。(体育コース)
					日本史A 現代からの歴史	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が大まかな時代の流れの理解ができる よう、各章の冒頭で学習する内容の概論を 記述している。
2	地理歴史	日本史B	8.1 山川 8.1 山川	HB 3.0.9 HB 3.0.7	詳説日本史 改訂版	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が大まかな時代の流れの理解ができる よう、各章の冒頭で学習する内容の概論を 記述している。
					新日本史	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が大まかな時代の流れの理解ができる よう、各章の冒頭で学習する内容の概論を 記述している。

平成28年 7月27日

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
3	地理歴史	日本史B	81 山川	日B 301	詳説日本史	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒の興味関心を高めるため、学習内容に関連する資料等を解説する「コラム」を適宜掲載している。
			81 山川	日B 307	新日本史	○	○	○	○	○		
2	地理歴史	地理B	46 帝国	地B 304	新詳地理B	◎	◎	◎	◎	○	選定	地理的な考察が可能となるよう、グラフや地図などに読図の視点を設けている。また、分かりやすい用語解説を記載している。
			130 二宮	地B 305	新編 詳解地理B改訂版	◎	◎	○	◎	○		
2	地理歴史	地理B	130 二宮	地図 311	詳解現代地図	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が主体的に活用できるよう、テーマを示し、複数の主題図で考察する「地図で読み解く地域」を設けている。
			46 帝国	地図 310	新詳高等地図	◎	◎	◎	○	○		
③	地理歴史	日本史B 演習	81 山川	日B 301	詳説日本史	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒の興味関心を高めるため、学習内容に関連する資料等を解説する「コラム」を適宜掲載している。
③	地理歴史	地理B 演習	46 帝国	地B 301	新詳地理B	◎	◎	◎	○	◎	選定	生徒の興味関心を高めることができるよう、具体的な地域の事例を紹介する「地域を見る目」を適宜掲載している。
③	地理歴史	地理B 演習	46 帝国	地図 302	新詳高等地図	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が主体的に活用できるよう、各地域の主題図を読み取る視点を示した「考察」を掲載している。

広島市教育長様
 (学校教育指第二課)

平成28年 7月27日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価			選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等			表現表記
1	公民	現代社会	183 第一	現社 321	高等学校 改訂版 現代社会	◎	◎	◎	◎	◎	生徒が主体的な学習を通して自ら課題を取り上げ考察できるよう、各節の冒頭に「ポイント」を設け、学習項目のねらいを端的に示している。
			7 実教	現社 314	高校現代社会 新訂版	◎	◎	◎	◎	◎	
1	公民	現代社会	46 帝国	地図 309	標準高等地図一地区でよむ現代社会一	◎	◎	◎	◎	◎	生徒が活用しやすいよう、大判の製本となっており、地図を大きく掲載している。また、ページ下等に語句の説明をしている。
			130 一宮	地図 312	基本地図帳 改訂版	◎	◎	◎	◎	◎	
3	公民	倫理	183 第一	倫理 310	高等学校 改訂版 倫理	◎	◎	◎	◎	◎	生徒の興味関心を高められるよう、各ページ左下に、思想家の「名言」や本文に関連する「Topic」を掲載している。
			35 清水	倫理 308	高等学校 新倫理 新訂版	◎	◎	◎	◎	◎	
3	公民	政治・経 済	7 実教	政経 303	高校政治・経済	◎	◎	◎	◎	◎	生徒の興味関心を高められるよう、学習した内容について、生活と関連させ最新の動向を示した「CurrentTopics」を適宜掲載している。
			183 第一	政経 309	高等学校 改訂版 政治・経済	◎	◎	◎	◎	◎	
③	公民	総合社会	183 第一	現社 311	高等学校 現代社会	◎	◎	◎	◎	◎	生徒が主体的な学習を通して自ら課題を取り上げ考察できるよう、各節の冒頭に「ポイント」を設け、学習項目のねらいを端的に示している。
			104 数研	数I 328	改訂版 高等学校 数学I	◎	◎	◎	◎	◎	
1	数学	数学I	104 数研	数I 329	改訂版 新編 数学I	◎	◎	◎	◎	◎	スムーズに高校で学習する内容に取り組み、中学校で学習した基本事項を巻末に設けている。また、章末問題は、その章の学習問題をA、総合的な問題をBと分類して示している。
			104 数研	数I 329	改訂版 新編 数学I	◎	◎	◎	◎	◎	

平成28年 7月27日

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
1	数学	数学I	104 数研	数I 330	改訂版 最新 数学I	◎	○	◎	◎	○	選定	生徒の興味関心を高め、学習内容の発展を促す。生活と関連付けた「課題学習」を設定している。(体育コース)
			183 第一	数I 334	新編数学I	◎	○	○	○	○		
2	数学	数学II	104 数研	数II 310	高等学校 数学II	◎	◎	◎	○	◎	選定	学習内容の定着を確認して見直しを持って進めることができるよう、節末問題に参考とする問題番号を付している。
			104 数研	数II 311	新編 数学II	◎	○	○	○	◎		
3	数学	数学II	104 数研	数II 312	最新 数学II	◎	○	◎	○	○	選定	基礎基本の定着を確認しながら学習を進めることができるよう、章末問題には参考とする問題番号を付している。(体育コース)
			104 数研	数II 313	新 高校の数学II	◎	○	○	○	○		
3	数学	数学III	104 数研	数III 309	高等学校 数学III	◎	○	◎	○	○	選定	興味関心を持って取り組むことができるよう、章の取り上げ、内容が発展してきた様子等を学ぶようになっている。
			104 数研	数III 310	新編 数学III	◎	○	○	○	○		
1	数学	数学A	104 数研	数A 328	改訂版 高等学校 数学A	◎	○	◎	◎	○	選定	スムーズに高校で学習する内容に取り組み、中学で学習した基本事項を巻末に設けている。また、章末問題は、その章の復習問題をA、総合的な問題をBと分類して示している。
			104 数研	数A 329	改訂版 新編 数学A	◎	○	○	○	○		
2	数学	数学A	104 数研	数A 313	最新 数学A	◎	◎	◎	○	○	選定	興味関心を高め、学習内容の話題や身近な題材を「コラム」として取り上げている。(体育コース)
			104 数研	数A 314	新 高校の数学A	◎	○	○	○	○		

平成28年 7月27日

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
2	数学	数学B	104 数研	数B 310	高等学校 数学B	◎	○	◎	○	○	選定	基礎基本の定着を図ることができよう、 節末問題には参考となる問題番号を付して おり、章末問題はその章の復習問題をA、総 合的な問題をBと分類して示している。
			104 数研	数B 311	新編 数学B	◎	○	○	○	○		
③	数学	数学① 演習	104 数研	数I 313	最新 数学I	◎	○	◎	○	○	選定	学習内容の理解をより深めることができ よう、身近な題材を課題学習で取り上げて いる。(体育コース)
③	数学	数学② 演習	104 数研	数I 311	高等学校 数学I	◎	◎	○	◎	○	選定	興味関心を高めることができよう、内容 に関連した「コラム」を取り上げている。 また、発展的な内容は「研究」「発展」に 分類して掲載している。
③	数学	数学③ 演習	104 数研	数I 311	高等学校 数学I	◎	◎	○	◎	○	選定	興味関心を高めることができよう、内容 に関連した「コラム」を取り上げている。 また、発展的な内容は「研究」「発展」に 分類して掲載している。
③	数学	数学基礎	104 数研	数I 311	高等学校 数学I	◎	◎	○	◎	○	選定	興味関心を高めることができよう、内容 に関連した「コラム」を取り上げている。 また、発展的な内容は「研究」「発展」に 分類して掲載している。
1	理科	科学と 人間生活	183 第一	科人 309	高等学校 改訂 科学と人間生活	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒の興味関心を高めることができよう う、興味深い話題を扱った「TOPIC」を掲載 している。また、章末の振り返りができ きるよう、章末に穴埋め形式のまとめを設 けている。
			61 啓林館	科人 302	科学と人間生活	◎	○	◎	◎	○		

校番	高7
----	----

平成28年 7月27日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	言語活動		
2	理科	物理基礎	2 東書	物基 312	改訂 新編物理基礎	◎	○	◎	◎	◎	◎	基礎基本の定着を図ることができるように、テーマごとに問いを明示している。また、学習を振り返ることができるよう「レベルアップドリル」を掲載している。
			104 数研	物基 319	改訂版 新編 物理基礎	○	○	○	◎	◎	◎	
2	理科	物理基礎	183 第一	物基 321	高等学校 改訂 新物理基礎	◎	○	◎	◎	○	◎	見通しをもつて学習できるよう、各単元の「めあて」を明示している。また、基礎基本の定着を図ることができるよう、「ドリル」や章末のまとめを設定している。
			104 数研	物基 319	改訂版 新編 物理基礎	○	○	○	◎	○	○	
3	理科	物理	183 第一	物理 305	高等学校 物理	◎	○	◎	○	◎	◎	基礎基本の定着を図ることができるよう、「節末問題」の中に基本的な問題と標準的な問題の2種類を掲載している。
			104 数研	物理 304	物理	○	○	○	○	◎	◎	
1	理科	化学基礎	2 東書	化基 314	改訂 新編化学基礎	◎	◎	◎	◎	○	◎	見通しをもつて学習することができるように、章のはじめに「学習の課題」を明示している。また、課題解決的な学習を進める際に活用することができるよう、「探究活動の手引き」に手順や留意事項を数多く掲載している。
			104 数研	化基 320	改訂版 新編 化学基礎	◎	○	○	○	○	○	
3	理科	化学基礎	2 東書	化基 314	改訂 新編化学基礎	◎	○	◎	◎	◎	◎	見通しをもつて学習することができるように、章のはじめに「学習の課題」を明示している。また、課題解決的な学習を進める際に活用することができるよう、「探究活動の手引き」に手順や留意事項を数多く掲載している。
			104 数研	化基 320	改訂版 新編 化学基礎	○	○	○	◎	◎	◎	
2	理科	化学	183 第一	化学 307	高等学校 化学	◎	○	◎	◎	○	◎	基礎基本の定着を図り、学習内容を深めることができるよう、節末問題に基本と標準的な問題を掲載するとともに、「論述問題」を設定している。
			104 数研	化学 306	化学	○	○	○	◎	○	○	

平成28年 7月27日

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	言語活動		
③	理科	化学	183 第一	化学 307	高等学校 化学	◎	○	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図り、学習内容を深めることができるよう、節末問題に基本と標準の問題を掲載するとともに、「論述問題」を設定している。
			104 数研 7 実教	生基 316 生基 313	改訂版 生物基礎 生物基礎 新訂版	◎	◎	○	○	○	選定	基礎基本の定着を図ることができるよう、学習内容を確かめる「整理の問題」を設けている。また、生徒の興味関心を高めることができるよう、生活や既習事項と関連して考察する「思考学習」や「発展」を設けている。
3	理科	生物	104 数研 2 東書	生物 303 生物 301	生物 生物	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒の興味関心を高めることができるよう、最新の研究や話題、先人の研究やエピソードを取り上げた「参考」「column」を多く掲載している。
			61 啓林館 104 数研	地基 308 地基 309	地学基礎 改訂版 新編 地学基礎	◎	○	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図り、学習内容の理解が深まることのできるよう、写真を多く掲載し、「ワンポイント」にまとめを設けている。
3	理科	地学基礎	61 啓林館 104 数研	地基 308 地基 309	地学基礎 改訂版 新編 地学基礎	◎	○	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図り、学習内容の理解が深まることのできるよう、写真を多く掲載し、「ワンポイント」にまとめを設けている。(体育コース)
			183 第一	化基 311	高等学校 化学基礎	◎	○	◎	◎	○	選定	学習内容の確実な定着を図ることができるよう、「ドリル」を設けている。また、発言活動の充実を図ることができるよう、発展に多くの例題や問を掲載している。

平成28年 7月27日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
③	理科	生物基礎 演習	2 東書	生基 301	生物基礎	◎	○	◎	○	○	選定	学習を振り返り、基礎基本の定着を図ることができよう、各編の最後に「一問一答」と「論述演習」を掲載している。
			61 啓林館	地基 303	地学基礎	◎	○	◎	○	◎	選定	
1	保健体育	保健	50 大修館	保体 305	最新高等保健体育改訂版	◎	◎	○	○	◎	選定	言語活動の充実を図るとともに、課題解決的な学習を行うことができるよう、学習した知識を活用して解決する課題や主体的な学習を促す課題を適宜設定している。
			183 第一	保体 306	高等学校 改訂版 保健体育	◎	○	○	○	○	選定	
②	保健体育	保健	50 大修館	保体 302	最新高等保健体育	◎	◎	○	○	◎	選定	歌唱や創作では、段階的に学習ができるよう、「ポイント」や「ステップ」で具体的な学習活動を示している。鑑賞では、具体的なイメージをもてるよう写真やイラストを配置している。
			27 教芸	音I 309	高校生の音楽1	◎	◎	◎	◎	○	選定	
1	芸術	音楽I	17 教出	音I 307	音楽I改訂版 Tutti	◎	○	◎	○	○	選定	
			27 教芸	音II 304	高校生の音楽2	◎	◎	◎	○	◎	選定	
2	芸術	音楽II	17 教出	音II 301	音楽II Tutti	◎	○	○	○	○	選定	
						◎	○	○	○	○	選定	

平成28年 7月27日

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
3	芸術	音楽Ⅲ	27 教芸	音Ⅲ 302	Joy of Music	◎	◎	◎	○	◎	生徒が主体的に学習に取り組むことができよう、学習する曲の背景等を「memo」に掲載するとともに、関連する学習と結びつけるためのページを示している。
			17 教出	音Ⅲ 301	音楽Ⅲ	◎	○	○	○	◎	
1	芸術	美術Ⅰ	116 日文	美Ⅰ 305	高校生の美術Ⅰ	◎	○	◎	○	◎	基礎基本の定着のための指導が行えるよう、題材ごとに著名な作家の作品、技法、制作過程を記載し、巻末に基本的な技法を写真とともに詳細に記載している。
			38 光村	美Ⅰ 304	美術Ⅰ	○	○	○	○	◎	
2	芸術	美術Ⅱ	38 光村	美Ⅱ 301	美術Ⅱ	○	◎	◎	◎	○	生徒の興味関心を高めるため、制作の参考となる「作家の手法」や様々な作家を紹介している。
			116 日文	美Ⅱ 302	高校美術Ⅱ	○	○	△	◎	○	
3	芸術	美術Ⅲ	116 日文	美Ⅲ 302	高校美術Ⅲ	○	◎	◎	○	◎	生徒の興味関心に応じた課題解決的な学習を行うことができよう、単元ごとにそれぞれ分野で活躍する美術家等を取り上げ、詳しく解説している。
			38 光村	美Ⅲ 301	美術Ⅲ	○	○	△	○	◎	
1	芸術	書道Ⅰ	6 教図	書Ⅰ 306	書Ⅰ	◎	◎	◎	○	○	生徒の関心・意欲を高めることができよう、単元ごと終末に学習した内容に関連する「コラム」や「作品鑑賞の部屋」を設けている。
			38 光村	書Ⅰ 308	書Ⅰ	◎	○	◎	○	○	
2	芸術	書道Ⅱ	17 教出	書Ⅱ 303	書道Ⅱ	○	◎	◎	◎	◎	思考力・判断力・表現力の育成を図ることができるよう、漢字仮名交じり書において、適宜「考えよう」により課題を設けている。
			38 光村	書Ⅱ 304	書Ⅱ	○	◎	○	◎	○	

平成28年 7月27日

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その11)

学年	教科名	科旧名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
3	芸術	書道Ⅲ	2 東書	書Ⅲ 301	書道Ⅲ	○	◎	◎	○	○	選定	生徒の興味関心を高めることができよう、漢字仮名交じりの書を2部構成とし、「大作」や「生活の中の書」などの多様な作品例を掲載している。
			6 教図	書Ⅲ 302	書Ⅲ	○	○	○	○	○		
3	芸術	声楽 器楽演習	27 教芸	音Ⅰ 310	MOUSAI	◎	◎	◎	○	◎	選定	生徒が主体的に学習に取り組むことができよう、学習活動文や「鑑賞のポイント」により、ヒントや注意点を示している。
			17 教出	音Ⅰ 308	高校音楽Ⅰ改訂版 Music View	◎	○	○	○	○		
3	芸術	造形表現	116 日文	美Ⅰ 303	Art and You 創造の世界へ	○	◎	◎	○	○	選定	生徒の興味関心を高めつつ、美術についての理解が深められるよう、「創造の扉」「創造の道程」「創造の結実」という3部構成としている。
			38 光村	美Ⅰ 304	美術Ⅰ	○	○	○	○	○		
3	芸術	書道演習	17 教出	書Ⅰ 307	新編 書道Ⅰ	◎	◎	◎	○	○	選定	生徒の興味関心を高められるよう、歴史的背景や日常生活との関連等について記述したコラムを数多く設けている。
			38 光村	書Ⅰ 308	書Ⅰ	○	○	○	○	○		
1	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	17 教出	コⅠ 336	NEW ONE WORLD Communication I Revised Edition	○	◎	◎	○	◎	選定	生徒の興味関心を高めよう、レッスンの課末ごとに"Let's TRY!"や"Challenge!"において「発表しよう」や「紹介しよう」などの言語活動を設定している。
			212 桐原	コⅠ 356	WORLD TREK English Communication I New Edition	○	○	○	○	◎		
2	外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2 東書	コⅡ 302	Power On Communication English II	○	◎	◎	○	◎	選定	生徒の興味関心を高めよう、各レッスンの課末の"Challenge"で、調べたことを発表したり、紹介したりする言語活動を設定している。
			183 第一	コⅡ 323	Vivid English Communication II	○	○	○	○	○		

平成28年 7月27日

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その12)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
3	外国語	コミュニケーション 英語Ⅲ	177 増進堂	Ⅲ 319	NEW STREAM English Communication Ⅲ Strategic Reading Focus Standard	◎	◎	◎	○	◎	英文読解力を身に付けるため、“Skills”と “Main Chapters”の2部構成とし、“Skills” で読解の技術を、“Main Chapters”で様々な 英文を掲載している。
			109 文英堂	Ⅲ 317	Grove English Communication Ⅲ	◎	○	○	○	○	
1	外国語	英語表現 Ⅰ	104 数研	英Ⅰ 332	DUALSCOPE English Expression Ⅰ	○	◎	◎	○	○	生徒が見通しをもって学習に臨むことが できるよう、各レッスンの冒頭に、“ Topic”“Grammar”“Function”として学習す る言語の使用場面を記載している。
			61 啓林館	英Ⅰ 329	Revised Vision Quest English Expression Ⅰ Standard	○	○	○	○	○	
2	外国語	英語表現 Ⅱ	61 啓林館	英Ⅱ 307	Vision Quest English Expression Ⅱ	○	◎	◎	○	◎	生徒の興味関心を高め、4技能をバランス よく育成するよう、“Activity for Communication”でロールプレイやブログを 書くことなどの様々な言語活動を設けてい る。
			183 第一	英Ⅱ 314	Vivid English Expression Ⅱ	○	○	◎	○	○	
③	外国語	英語表現 Ⅱ	104 数研	英Ⅱ 309	BIG DIPPER English Expression Ⅱ	○	◎	◎	○	○	パラグラフライティングを意識した作文が できるよう、5回にわたって「コラム」を を掲載し、説明と練習問題を設けている。
			109 文英堂	Ⅱ 319	GroveEnglish Communication Ⅱ	○	◎	○	○	◎	
1	家庭	家庭基礎	183 第一	家基 320	高等学校 新版 家庭基礎 ともに生きる・持続可能な未来をつ くる	◎	◎	○	◎	○	生徒が興味関心を持って学習に取り組むこ とができるよう、章の冒頭に各章に関連す る「写真特集」を設けている。
			50 大修館	家基 319	未来をつくる 新高校家庭基礎	◎	○	○	○	○	

(様式4)

広島市立沼田高等学校平成29年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立沼田高等学校(以下「学校」という。)において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立沼田高等学校次年度使用教科用図書選定委員会(以下「選定委員会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員7人以内をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者のうちから委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務主任
- (2) 保護者代表、学校協力者会議委員代表、学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の10月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議(以下「会議」という。)は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、平成27年6月9日から施行する。